

GLAN FABRIQUE MARCHÉ

うれしいものごと_vol.02

<http://glanfabrique.com>

2015.10.29^{thu}
—— 11.3^{tue}/holiday

- Birbira
- BOTANIST
- Buffett
- element
- Hashimoto Naoko
- hatsutoki
- in her
- Keita Akiyama / Nobuhito Aono
- KIKKOU
- match point
- miyazono spoon
- PALMYRA
- poRiff
- proef
- puchi
- PULL+PUSH PRODUCTS.
- REBECCA GLADSTONE JEWELLY
- Sen
- {tabel}
- TSUJIAKI
- VALOT
- WAGASHIMISE SEIYOU
- yuki nagao



Use your five sense fully at our Marché

"Glan Fabrique" , a 100-year-old wooden house renovated into a multifunctional place, is in Ibaraki City, the northern area of Osaka. At this place, located a bit distant from bustle city and close to the people's life, we're thinking about people, space, time, and their relationship.

For 6 days in this late autumn, when the sky is intensely clear and leaves are beautifully colored, we will have a marché selling accessories, clothes and other items, plants, table wears and foods. The wooden space will be furnished with variety of goods that you can enjoy and feel happy to choose using your senses like, to see, listen, smell, touch and taste. There will also be various kinds of events provided by the exhibitors/contributors such as workshops and talks.

We'd like to choose things that are close to your daily life through experiences and with your genuine senses, wouldn't we? Please take your time and revel in the senses.

at GLAN FABRIQUE

1-8-28, Ekimae, Ibaraki, Osaka, 567-0888 JAPAN

_ Illustration by Chika Hanabata

GLAN FABRIQUE MARCHÉ

うれしいものごと_vol.02

2015.10.29thu - 11.3 tue/holiday / 11:00 - 19:00

EVENT (WORKSHOP, MARKET, TALK)

ご予約不要・当日参加可能
※当日の混み具合により、若干お待ちいただく場合がございます

ご予約順の受付・定員になり次第、予約受付終了
☎ 072-621-6953 ✉ glanfabrique.marche@gmail.com

10/31 SAT



秋のボタニカルキャンドルをつくる会 match point

10月31日(土) 11:00-13:30 / 14:00-16:30

ボタニカルキャンドルをつくるワークショップです。
ドライフラワー、ドライフルーツ、ユーカリ、月桂樹や唐辛子などの豊富な素材を用いて、円柱型のボタニカルキャンドルをふたつ作り、お持ち帰りいただくことができます。火を灯すと素材のシルエツトが美しく浮かび上がるキャンドルは、秋の夜長にぴったりです。
(美しいお花がある場合にはご持参いただくことも可能ですが、形状によっては不向きな場合があります)

参加費:3800円(ケーキセット付、+200円でフードセットに変更可)
持ち物:エプロン(無い場合には大まめのハンカチなど)
定 員:各回8名

11/01 SUN



FLOCKY Order Workshop proof

11月1日(日) 11:00-17:00

フロッキー加工が施された、proofのFLOCKYストッキング・ソックスをオーダーできるワークショップです。
proofのデザイナーと飲み物を片手に話し合いながら、自分の好きな配色(2色まで)のデザインをすることができます。完成したアイテムは2016年1月頃のお届けとなります。

参加費:ストッキングタイプ3,024円、ソックスタイプ2,700円
※複数点のオーダーも可能
※別途140円の配送料と、1ドリンクのオーダーをお願いいたします



半端モノ市 Birbira

11月1日(日) 11:00-19:00

陶器を中心に食器やフラワーベース、アクセサリ、オブジェなどを独特の感性で作出す作家・Birbiraカーゴが、ちょっと欠けたりヒビが入っちゃったりしたB品のモノ達を格安で放出します。
予約不要でふらりと訪れていただける半端モノ市ですが、数に限りがございますのでお早めにも！

11/02 MON



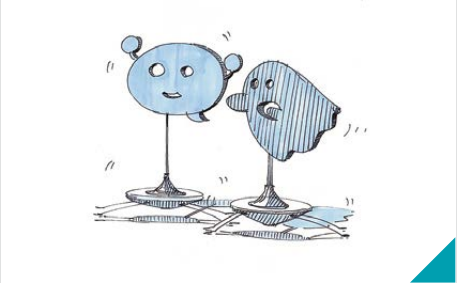
デザートスプーンワークショップ miyazono spoon

11月2日(月) 13:00-16:30

デザートスプーンをつくるワークショップです。
削って、やすって、塗装して、使うところまで、出来立てスプーンで、カフェ百花の美味しいスイーツをいただきます♪

参加費:13500円(スプーン+ケーキセット付)
持ち物:本棚が出ますのでエプロン持参をおすすめいたします
定 員:8名

11/03 TUE / HOLIDAY



動くらくがきワークショップ 「Anima-things」 秋山慶太 / 青野信仁

11月3日(火・祝) 11:00-17:00

電話をしている最中に、会議時間中に、けだるい授業の合間に……ふとした瞬間に湧き出るように生まれてくる「らくがき」たち。つい手が動いて描かれたそれを見ていると、ちょっとした意思をもった生き物のようにも見えてきます。
——なんの気なしに書いたイメージが、もし命を吹き込まれて動き出したら？ そんな想像を、画像キャプチャと3Dプリンタを使って現実化します。
このワークショップでは、あなただけの「動くらくがき」をちょっとした時間で作ることができます。大人の方もお子さまも、すこし不思議な体験をどうぞお楽しみください。

参加費:500円
※完成したらくがきは持ち帰りいただけます
※別途1ドリンクのオーダーをお願いいたします



暮らしと薬草 vol.4 ～奈良の在来種薬草・当帰を使おう～ {tabel}

11月3日(火・祝) 17:00-19:00

身近な植物たちは個性的な力を秘めています。奈良にたくさんある薬草の中でも、食用として注目されている「当帰の葉」を、楽しみましょう。セロリのような芳香があり、冬でも汗をかくほど温からあたたまるハーブです。
聖徳太子が薬薬りに出掛け、今でも薬草文化が受け継がれる奈良県高取エリアで、障がい者雇用促進福祉事業の一環で当帰栽培を行なうボニーの里ファームの保科政秀氏と、国産伝統茶のブランド「tabel」を通して地域と健やかな暮らしをつくる新田理恵氏が、薬草を暮らしにどう関係させていくかを見つめ、提案するトークセッション。そして、二人がナビゲーターする当帰の特製スパイス作りワークショップも行ないます。

登壇者:保科政秀 [南ボニーの里ファーム]
新田理恵 [{tabel}代表/食研研究]
参加費:3000円(1ドリンク+薬草茶のおみやげ付)
定 員:30名
※WSで作ったスパイスは持ち帰りいただけます

MARCHÉ EXHIBITOR



Birbira

中野加奈子 / アーティスト
日々の生活の中でぐふっと笑える発見がたまたなく好き。
寓的なものが生み出すなんともいえないバランス。
つつましく含むのがゆめ心地良き。
そんな心でくすぐるものがある生活こそが豊かさだと信じ、陶器を中心に食器やフラワーベース、アクセサリ、オブジェなど一点一点手作りで制作を行う。

Birbira(ビルビラ)はトルコ語で「Bir=1(いち)」「bira=ビール」。
“毎日美味しいビール1杯!”という想いの詰まった。



BOTANIST

造園家とインテリアデザイナーかなるグループ。
異なる視点が出交ることにより生まれた“新しい視点”で植物との新しい付き合い方を提案する。



Buffett

植物たちが与えてくれる、様々な素晴らしい体験を共有したい。
“植物を付き合うということ”私たちの視点でシンプルに提案します。



element

いろいろなもてはやされる事もあるけれど、物作りというのは実は、結構エゴイズムで罪作りな面がある。手づくりというの、もはや免罪符にはならない時代に入り、作るという事のあるあり方、とらえ方もそろそろ変えなくてはいいのかもしれない。
そういった意味で10余年前に始める事になった修理というのは物作りをとら直す。何かしらきっかけになるのかもかもしれないと感じている。

猪原彦彦 / 別注制作、修理、リメイクの工房elementを緩やかに始め、家具、建具、照明器具などの生活道具を作る。



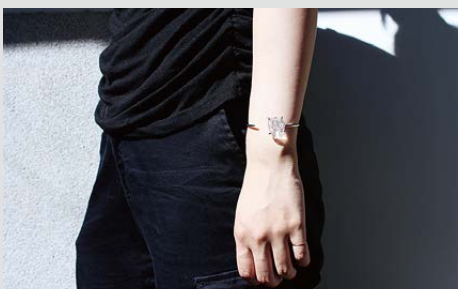
Hashimoto Naoko

テキスタイルデザイナー。
インテリアテキスタイル会社を経て、2011年よりフリーランスで活動を始める。オリジナルテキスタイルの製作や、イラストレーターとしても活動中。
ふとした瞬間や色を布に落としこみたい。



hatsutoki

hatsutokiは2010年に島田製織が産地発信ブランドとしてスタート。西脇市を中心に集積する織物工場と協力し、ものづくりを80年間続けてきた生産背景を生かし、繊細なシャツやストールなどを提案している。
人・水・土地に恵まれた産地ならではの環境から生まれる美しくしなやかな風合いが特徴。



in her

ハンドメイドジュエリーのブランドです。
天然石やシルバー・ゴールドを使い、宇宙や自然の中で作られているものをイメージし、シンプルに表現しています。



KIKKOU

糸と金属を使い1つ1つ手作り出来るジュエリーです。職人によってむら染められた繊細な使用し、偶然性で出来る色のグラデーションや模様を特徴としています。繊細なフォルムや石の組み合わせ、糸ならではの軽やかな質感で肩の力を抜いて身につけるジュエリーを展開しています。



match point

「日常こそドラマチック」をコンセプトに2007年よりキャンドル制作を始める。火を灯す習慣こそ、心地よいと感じ日常にキャンドルのあるシーンを提案。
2014年には紅茶好きがこうじてキャンドルに続きMATCH POINT TEAとして紅茶ブランドを立ち上げました。
キャンドルと紅茶で心地よい時間をお過ごしください。



miyazono spoon

赤ちゃんもおじいちゃん、おばあちゃんも。
みんなが使えるスプーンを。
“こんなスプーンがあったらいいな。”をかたちにします。



PALMYRA

デザート専門店PALMYRA(パルミラ)は、世界中で親しまれているデザート(パツメヤシの果実を乾燥させたもの)を取り揃える日本で初めての専門店です。
バラスン長く含まれた栄養と自然の甘みの詰まったデザートは、近年日本で人気も上昇しています。
パルミラでは、数種類のデザートをはじめ、デザートを使用した他店にはないオリジナルのお菓子類も販売しております。
毎日の栄養補助、健康おやつとして、また、土産やギフトなどもご利用いただいています。



poRiff

poRiffは大阪、岸和田市の精神障がいのあるひとが通う福祉施設で生まれ、現在は関西の2施設で商品製作を行っています。poRiffの主な材料は買ひ物したときにもらう買ひ物袋です。買ひ物袋をコラージュし、熱圧着して完成するシートを使用してプロダクトに変えています。
私たちはpoRiffに関わるすべての制作メンバーが働きがいや幸せを感じられる仕事のスタイルを提案します。そしてあなたが純粋に、「いいな」と思える商品づくりを目指しています。
買ひ物袋から生まれるカラフル・ポップな商品たち。もちろんひとつとして同じ物はありません。どうぞ手に取ってお気軽に入りを見つけて下さい。



proof

Concept
そこにあるものも少し別の角度で、見つめなおしてみると今日がそこだけ楽しくなる。

proofがしたいこと
“ゼロ”から考える事により、プロダクトの生産背景とデザインの可能性を見い出す事と同時に、そのプロセスを経て、時代とともに変化する、the new ordinary.あたらしいけど、ふつうなもの”を提案し、人、社会、モノ、コトの関係性がより良くなることを目指している。



puchi

心に想う様々なことを「布」という材料で「三角」という形を用いて表現する。手にした瞬間、それぞれの心にと入り込み、使い手の色に染まる。何気ない瞬間のちょっとしたゆとりを大切に。
“いつも心にpuchiサイズのゆとりを…”



PULL+PUSH PRODUCTS.

京都太秦を拠点とするクラフトブランド。デザイン、制作、発送までを一貫して行う。「素材」と「ストーリー」をコンセプトに、使うときの楽しさや触れたときの質感を大切にしたいアイテムを発表。機械では成し得ない繊細さや緩やかさを表現し、作り手の温度が伝わる製品を提案。



REBECCA GLADSTONE JEWELLY

REBECCA GLADSTONE JEWELLYは、レベッカ・グラッドストーンがロンドンで2年前に立ち上げたブランド。数年間のアート・デザインの講師を経て、イースト・ロンドンのバックニーにある自身のスタジオで伝統的な銀細工の技法により手作業で製作しています。「身につける人に付け足すのではなく、その人のつづきにあるようなもの」という思いから、まっすぐな線や閉り込まれた幾何学的な形を中心としたデザインが、ミニマムで力強く、流行にとらわれないアクセサリを生み出しています。



{tabel}

食べることから暮らしの時間を。
「薬草」を食べたことはありますか？ 日本の各地域でおじいちゃん、おばあちゃんに愛される薬草の文化は、戦後世代には馴染みの薄いものになってしまいました。{tabel}(タベル)は丁寧に各地を回ってリサーチし、現代の生活に美味しく取り入れる提案とブランドづくり、そしてコミュニティづくりを行なっています。
全国を回り、出会った素敵なみなさんと、天然のものや無農薬などのこだわりのお茶づくりを通して、地域を超えた人々のつながりを紡いでいます。大地と太陽の恵み、先人の智慧、手仕事のあたたかさ、作り手の物語——是非、お茶を通して味わってみてください。



VALOT

「VALOT」の名前はフィンランド語の「灯り」からつけました。
生活にちょっととした「灯り」をともすような存在であれば…という意味を込めています。
お持ちのアクセサリと組み合わせて独自のコーディネートも楽しんでください。

アクセサリはあくまで着ける人へのスパイスのようなもの。
着ている洋服やその日の気分などに加えることで、グッと雰囲気も変化することもあります。
特別な日の特別なアクセサリもいけど日常のおしゃれをもっと楽しんで欲しい。そんな気持ちで込めてお届けします。



yuki nagao

彫金、3DCAD技術を習得した後、ベルギーに渡り、アントワープのスタジオでデザイン制作として働く。
その間、パリで開かれるコレクションなどのデザイン制作に携わる。
帰国後、オリジナルブランド「yuki nagao」を立ち上げる。
2011年から1年半日本を離れ、68カ国を旅しながら創作、海外での展開をスタートする。
2013年に帰国後、現在に至る。



千

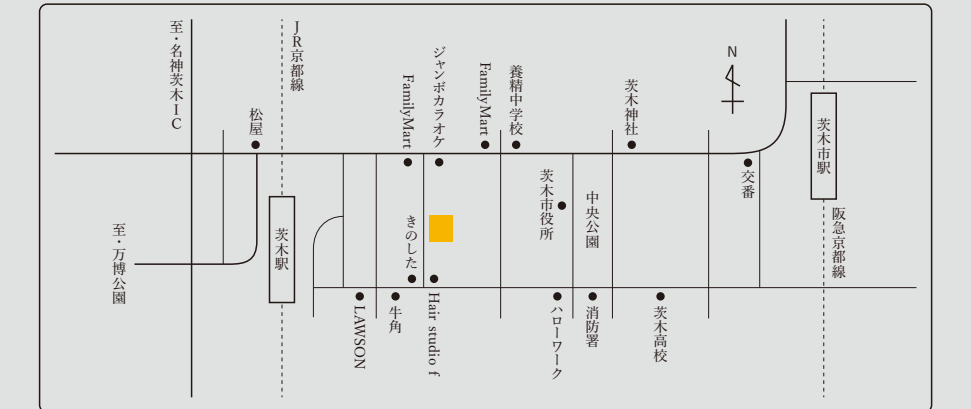
次の世代に、また次の世代に受け継がれる金属金物。
使うほどに味が出る。時間とともに愛着が湧く。
磨役だった金物が、いつか主役になるように。
金物は他の素材に比べると丈夫な素材。
受け継いで受け継いで、千年後のようにと想いを込めて制作しています。



和菓子店青洋

有職菓子御進所老松で10年間修行をし、和菓子の美しさ、美味しさ、面白さ、可能性を多くの方々を知っていただきたく京都紫竹に工房を構えました。伝統の技法を生かし、旬を使いつつ、現代の生活スタイルに合う和菓子を提案していければと思っています。

※11月1日(日)～11月3日(火・火)のみ出店



GLAN FABRIQUE (la galerie / mougins / cafe 百花moka)
〒567-0888 大阪府大阪市駅前1-8-28 GLAN FABRIQUE 1F (JR 東海道線 茨木駅より東へ5分・阪急京都線 茨木駅より西へ15分)
TEL: 072-621-6953 URL: http://glanfabrique.com OPEN: 11:00-19:00 (Closed on Wednesdays)
| イラスト:花畑知香 | 英訳・サポート:松崎友紀 | 主催・企画: GLAN FABRIQUE inc. (河上友信、上田英子) | 共同企画: 中崎航 |